高校生ボランティア・アワード2022

東京都 広尾学園高等学校

じゃかぷろ

- Japanese Culture Project -

プロフィール

じゃかぷろは2020年１月に設立され、広尾学園のインターナショナルコース在住の現在は高校2、３年生、計８人で運営しています。
昨年同様にメンバーのアメリカやヨーロッパ、アジアなどでの豊かな経験を活かし、外国人観光客に近い目線で日本の文化を広める活動を中心に行なっています。また、今年で2代目となり、メンバー各自が自分が体験して得た日本文化の素晴らしさを観光客の方にも伝わりやすいようSNSを活用した動画の共有などにも力を入れています。

「日本文化を世界へ」

じゃかぷろは日本の伝統文化の魅力を国内外に発信する目的で活動する高校生のみで構成されたボランティア団体です。企画から実際の活動をすべて高校生が行っており、高校生独自の視点からのSNSを通したPR動画の制作や商品開発、日本文化の発信に取り組んでいます。活動実績の例として、埼玉県川口市のガラス工房のPR動画作成、東京文京区の江戸木版画工房の商品開発への協力などが挙げられます。ほとんどのメンバーに海外経験があり、得意とする英語を活かした翻訳なども行っています。現在はSNSを使って日本ならではの伝統を守るための活動を主に進めています。
コロナ禍で観光地に足を運ぶ人が少なくなってしまった今、私たち高校生に手伝えることを積極的に模索して活動の幅をこれからも広めていきたいと考えております。

「個性を活かし、日本を守る」

近年、日本で継承される伝統的な文化は後継者不足や知名度の低下など様々な問題に直面しています。一方、コロナ化が収束に向かうに連れて、外国人観光客が増加し、より世界から日本の文化が注目される機会が以前に比べて多くなりました。今まで以上の日本が外国の方の目に止まり、興味を持っていただける国になるようにお手伝いをするボランティア活動を行っています。SNSなどの現代のツールを使用し、マーケティングを行うなどメンバー各々の得意分野を役立て、日本の伝統文化をさらに盛り上げ、かつ伝統を次の世代に繋げていくことが私たちのボランティアの目的です。

活動目標

嬉しいことに年々SNSにより日本の伝統文化が広まりつつあります。コロナの流行も以前より収まりに近づいており、海外からの観光客も街でよく見かけるようになりました。しかし、伝統文化が以前から抱える後継者不足、地方過疎化、若者の伝統文化離れなど、様々な問題はまだ解決から遠いと言えます。

今後はよりSNSマーケティング戦略を練り、より広い視聴者層を獲得することでじゃかぷろの活動を知ってもらい、日本の伝統文化や工芸品の魅力を発信していいきたいです。現在はオンライン上だけではなく、対面でお話を聞いたり、職人技を実際に見せてもらう機会が増えました。以前より広げることができた活動範囲でさらに提携先も増やし、今までできずにいた方面からの魅力を伝えるアプローチをしていきたいです。

そして、メンバーを増やすことで従来の伝統の形を残しつつもよりイノベーティブなアイディアを発想し、衰退しつつあると言われている日本の伝統文化をさらに盛り上げていきたいです。このボランティアをきっかけに日本文化がさらに注目される、かつ伝統を守り次の世代に繋げていくことが私たちのボランティアの目標です。

筆工房

神社

昨年度に比べると活動の幅を広げることができました。今後も日本の伝統文化の魅力を世界に知ってもらえるよう、高校生ならではの目線や発想で魅力を伝えていきたいです。メンバーや提携先も増やし、じゃかぷろの活動を多くの人に知ってもらいたいです。PRなどのオンラインでの活動やSNSを積極的に活用して、できる範囲で活動します。

「日本の伝統文化を守る力になる」

また、私たちは地方の地域活性化に貢献したいという願いを持っています。私たちの活動は、日本の伝統文化を守ることや地域活性化に対して小さな力でしかありませんが、可能な限り、精一杯そのお手伝いをさせていただきたいと思っています。